

スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡市空手道連盟
-------	----------

※「対応状況」欄の自己評価
A：対応している
B：一部対応している
C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体の設立目的、活動理念を明確にした規約を作成し、目的・理念に賛同し、入会している会員（団体）により多数決の原理で運営し、代表の決定方法等について決めている。団体の運営状況については長岡市スポーツ協会加盟団体規約に基づいて、毎年、長岡市スポーツ協会に報告している。団体の財産管理についても、個人の私的な口座ではなく、団体専用の口座を用い管理している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
各事業の実施にあたっては、長岡市スポーツ推進条例、長岡市体育館等の各施設条例、長岡市スポーツ協会定款・規約等を遵守している。また、他市町村で活動する場合には、当該地方自治体の定める条例等を遵守している。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により、総会において理事、監事を選任しているほか、年度毎の計算書類及び事業報告については監査を実施したうえで、総会において承認手続きを行っている。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約の中で組織の活動目的を明確にし、毎年、年度当初の総会までに基本方針、事業計画を策定し、総会で承認手続きを行っている。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
理事等に長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布するとともに総会等でコンプライアンスの徹底を呼び掛けている。また、市スポーツ協会の実施するコンプライアンス研修会への参加を呼び掛けているが、参加者は少ない。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
理事等に長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布及びコンプライアンス研修への参加の呼びかけをするだけにとどまり、研修会の実施までには至っていない。今後は、パワハラ、セクハラ防止の規定や研修会等を検討していく必要がある。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体の定める規約の規定に基づき会計処理を行っている。領収書等、後日の会計監査に必要な書類は適切に管理している。構成員には領収書等の開示を行っている。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市や長岡市スポーツ協会からの助成金、補助金については、それぞれの交付要綱を遵守し、その他の補助金についても、要綱、ガイドラインの内容を遵守し適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により、監事1名を選任しているが、複数名によるチェック体制は整えていない。また、会計処理担当の複数配置や任期制など不正が起きにくい体制を整えていない。今後検討する必要がある。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市スポーツ協会の規程等に基づき、事業計画書、収支予算書、事業報告書、決算書、監査報告、役員名簿等を総会時に配布するとともに、長岡市スポーツ協会に提出している。しかし、各加盟団体の構成員へは、当団体のホームページや会報がないため、全員への公開には至っていない。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
当団体の加盟団体からの選出理事によって総会が構成されており、それら理事全員には組織運営に係る各種規約、組織体制、事業内容、収支状況などを開示、配布をしている。しかし、当団体のホームページや会報がないため、各加盟団体所属員への公開には至っていない。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会員以外の外部理事や女性理事の割合が少ないため、適任者の選任について今後検討が必要である。また、中・長期的な視野に立った組織運営方針や既存事業の効果について、外部の意見を取り入れて評価・協議する体制構築について検討していく必要がある。	

項 目	対応状況
原則 3 について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
指導者に対してコンプライアンス教育を今後していく必要があると感じている。	
原則 4 について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会計処理規定の整備が必要と考えているし、監事、会計処理担当者の複数化や年数制限等の必要性も感じている。	